

2021 年度 自動認識技術者資格 認定試験のご案内

自動認識技術は現在、産業界に留まることなく私たちの日常生活にも不可欠なものとなっています。昨今の非接触、無人化、自動化の社会的要求に応え、多岐にわたるソリューションが開発されるなど“新たな生活様式”の基盤となる技術として注目されています。

自動認識機器やシステムを活用し、より豊かな社会を創造するためには、技術を開発する人、利用する人が正しい知識を持つことが重要です。当協会ではこのような人材を育成し、社会で活躍していただくために、技術者資格認定試験を実施しております。



自動認識とは・・・人間を介さずに、ハードウェア・ソフトウェアを含む機器によって、自動的に情報を取り込み、内容を認識すること。

(AIDC: Automatic Identification & Data Capture)

(一社)日本自動認識システム協会
〒101-0032
東京都千代田区岩本町 1-9-5 FKビル 7F
Phone 03-5825-6651

<https://www.jaisa.or.jp/>



JAISA は自動認識業界の更なる発展に貢献します

バーコードや RFID、生体認証（バイオメトリクス）に代表される自動認識技術は、生産分野や物流分野、サービス・公共分野および医療・福祉分野、最近ではコンシューマ向けサービスにまで広がりを見せ、現代社会のインフラとして浸透しており、私たちの生活に必要な不可欠な技術として発展が期待されます。

日本自動認識システム協会〔JAISA〕は、自動認識技術の普及啓発及び業界の更なる発展のために、その要となる技術者の育成・増加を支援するものとして、本資格認定登録制度（基本技術者資格認定講習・試験）を平成 16 年 10 月に開始いたしました。以降、専門技術者資格認定講習・試験の開始も経て、2021 年 3 月現在までに、累計 **2,220 名**の基本技術者、**223 名**の RFID 専門技術者、**35 名**のバーコード専門技術者の資格認定登録者を輩出しており、登録者の皆様は開発部門や営業、管理部門などの第一線で自動認識業界の発展に力を尽くされています。

当初は協会の会員企業に所属される方の受験が殆どでしたが、普及啓発活動の成果もあり最近幅広い分野の方々に受験していただけるようになりました。さらに、生産・物流・小売などの自動認識システム利用者の方々が、システムを正しく効率良く使うための目的で受験されるなど、「自動認識技術者」の裾野は広がっています。

企業様におかれましては、社員研修や自己啓発の手段として、そして一般の方々にも、日常的に接している自動認識技術を広く知って頂く機会として、本資格認定登録制度のご活用をお勧めいたします。

一般社団法人日本自動認識システム協会

基本技術者／専門技術者資格 選択の目安

基本技術者資格

新入社員

自動認識技術
初心者

学生
一般社会人

営業部門担当者

若手社員・中堅社員

技術・開発部門担当者

管理部門・企画部門担当者

新人研修、基礎研修、自己啓発
自動認識専門技術者を目指す方
自動認識機器利用者（管理者、ユーザ）
自動認識業界、自動認識機器利用企業への
就職を目指す学生さん

バーコード専門技術者資格 RFID 専門技術者資格

基本技術者資格
保有者（必須）

技術・開発
関係者

管理役職者

専門技術に携わる方の研修、自己啓発
専門知識を基に顧客、技術部門との連携を深め
たい営業、企画部門の方の自己啓発
自動認識技術を用いたシステム構築を目指す方の
研修、自己啓発

2021年度開催概要

	第 44 回 基本技術者 資格認定講習・試験	第 45 回 基本技術者 資格認定講習・試験	第 46 回 基本技術者 資格認定講習・試験	第 47 回 基本技術者 資格認定講習・試験
日 程	6 月 18 日(金) 6 月 19 日(土)	9 月 10 日(金) 9 月 11 日(土)	10 月 22 日(金) 10 月 23 日(土)	11 月 19 日(金) 11 月 20 日(土)
募集人数	120 名	50 名	120 名	40 名
募集期間	5 月 17 日(月) ～ 6 月 8 日(火)	8 月 6 日(金) ～ 9 月 1 日(水)	9 月 22 日(水) ～ 10 月 12 日(火)	10 月 25 日(月) ～ 11 月 9 日(火)
会 場	タイム 24ビル 研修室 (東京都 江東区)	マイドームおおさか 会議室 (大阪市中央区)	タイム 24ビル 研修室 (東京都 江東区)	名古屋市 *調整中 ()
受験対象者	新入社員・中堅社員・学生・一般社会人など、自動認識技術に関する基本知識を修得したい方。 自動認識技術に携わる企業の社員(社員研修として利用、または知識・実力の確認のために)。 ■ 自動認識業界や自動認識システムを利用している企業への就職を目指す学生さん ■ 新入社員、中堅社員等の基礎研修や自己啓発(主に営業部門・管理部門の方) ■ 専門技術者資格取得を目指す方の研修や自己啓発(主に技術部門・開発部門の方) ■ 自動認識システムや機器の管理者・ユーザー。自動認識システムの導入を検討中の方			
受講・受験料 (税込)	① 当協会会員企業に所属されている方 30,000 円 (テキスト不要の場合 24,000 円) ② 非会員企業に所属されている方 50,000 円 (テキスト不要の場合 44,000 円) ③ 学生の方 15,000 円 ④ 講習を受講せずに試験のみ受験される方 10,000 円 ⑤ 団体割引、再受講の場合の受講料減額制度があります。(詳細は事務局まで)			

資格試験名称	第 16 回 RFID 専門技術者資格認定講習・試験	
日 程	2022 年 2 月 3 日(木)、4 日(金)、5 日(土) [講習日] 2022 年 2 月 19 日(土) [試験日]	
募集人数	20 名	
募集期間	2022 年 1 月 5 日(火) ～ 1 月 21 日(金)	
会 場	一般社団法人日本自動認識システム協会 (東京都 千代田区)	
受験対象者	基本技術者資格認定者で、RFID についてより専門的な知識の修得を目指す方。 ※専門技術者資格の受験は、基本技術者の資格を保有している方が対象となります ■ RFID 技術に関する知識をより深めたい方の研修や自己啓発(部門を問わず) ■ RFID 技術に専門に携わる方の研修や自己啓発(主に技術部門・開発部門の方) ■ RFID 技術を用いたシステム構築を目指す方の研修や自己啓発(部門を問わず)	
受講・受験料 (税込)	① 当協会会員企業に所属されている方 40,000 円 ② 非会員企業に所属されている方 60,000 円 ③ 直前回(第 15 回)の受講者で今回は受験のみの方 20,000 円 (1 回限り)	

申込み手順

お申込み方法は、当協会の Web サイトからの申込みのみとなります。

まずは資格試験トップページ <https://www.jaisa.or.jp/license.php> へアクセスしてください。

「募集中の**資格講習・試験お申込み」をクリックすると、各講習・試験の開催概要が表示されます。お申込みされる「講習・試験名」をクリックすると、開催案内が表示されますので、内容をご確認のうえ「資格試験 WEB 申込画面へ」をクリックして申込みフォームから手続きを行ってください。

(募集期間中でない講習・試験は「講習・試験名」をクリックしても開催案内が表示されません。)

1 仮受付

受講・受験者ご本人が Web サイトから申込み(専用フォームへの入力)を行って下さい。お申込み後、受付コードや受講・受験料の払込方法などをお知らせする仮受付メールが届きます。

(※この段階ではまだ仮受付の状態です。受講・受験料の入金を当協会が確認できた時点で正式な受付となります。)

2 受験料払込

当協会指定の銀行口座へ受講・受験料をお振込み下さい。
ご入金確認後、受講・受験票の発行をご案内するメールが届きます。受講・受験票を Web サイトから発行、印刷し顔写真を貼るなどの準備をお願いします。
また、当協会より受講・受験のご案内書類と教材類を発送します。

(※受講・受験料は理由の如何にかかわらず返還できません。)

3 案内資料・教材到着

入金確認から数日後に、講習会・試験のご案内資料、使用するテキストなどの教材が到着します。

資料、テキストを良く読み、受講・受験の準備を整えておいて下さい。

講習会・試験当日は顔写真を貼った受講・受験票を忘れずにお持ち下さい。

ご記入いただきました個人情報は、当協会の資格認定講習・試験の実施に必要な範囲で使用されます。当協会が申込者から収集した個人情報を申込者本人の同意なしに第三者に開示することは、当該講習・試験の目的遂行に必要な業務を請け負うデータ管理事業者以外には、原則としてありません。ただし、以下に該当する場合は、申込者本人の同意に関係なく情報を当該第三者に開示することがあります。

1. 法令に基づき、警察、裁判所等の国や地方の諸機関より個人情報の開示が求められた場合
2. 当協会の権利や財産を保護するために開示が必要な場合
3. その他申込者本人が第三者に不利益を及ぼす等、開示するにつき正当な理由がある場合

また、当協会の会報配布やイベントの開催案内のため、利用することがあります。

テキスト・参考書籍

※下記 3 冊は基本技術者資格の受講料に含まれておりますが、お申込み時のご希望により、受講者ご本人でご用意頂くことも可能です。

よくわかるバーコード・二次元シンボル



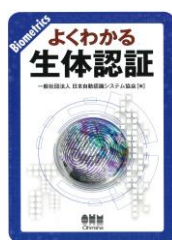
- ・ 第1章 バーコードとは
- ・ 第2章 一次元シンボル
- ・ 第3章 二次元シンボル
- ・ 第4章 バーコードプリンタ
- ・ 第5章 バーコードリーダー
- ・ 第6章 印刷品質・検証器
- ・ 第7章 ダイレクトマーキング
- ・ 第8章 電子ペーパー
- ・ 第9章 モバイル二次元シンボル
- ・ 第10章 応用事例

よくわかるRFID



- ・ 第1章 RFIDとは
- ・ 第2章 RFIDの基礎用語
- ・ 第3章 RFIDの原理と特徴
- ・ 第4章 RFタグ
- ・ 第5章 リーダ・ライタ
- ・ 第6章 電波法とその他の法規・規格
- ・ 第7章 使用上の留意点と活用法
- ・ 第8章 RFID国際標準化の動向
- ・ 第9章 RFIDアプリケーションの標準化の動向
- ・ 第10章 RFIDの応用例

よくわかる生体認証



- ・ 第1章 バイオメトリック技術と本人認証
- ・ 第2章 バイオメトリック技術
- ・ 第3章 バイオメトリック認証モデル
- ・ 第4章 データおよびプログラムインタフェース
- ・ 第5章 認証精度とその測定方法
- ・ 第6章 バイオメトリック技術の標準化の動向
- ・ 第7章 プライバシーとバイオメトリクス
- ・ 第8章 新しい技術の開発
- ・ 第9章 応用事例
- ・ 第10章 市場の動向
- ・ 第11章 用語および関係サイト

いずれも、株式会社オーム社 発行、一般社団法人日本自動認識システム協会 編
定価(本体 2,750 円【税込】)

ネット注文

<https://www.jaisa.or.jp/bookshop.php> (※送料有料)

※よくわかる RFID は 2014 年 6 月より、電波法や規格の最新情報を掲載した「改訂 2 版」となりました。

基本技術者資格では、これら書籍の他に標準化のテキスト(当協会発行の非売品)を使用します。
標準化のテキストは受験者全員にお届けします。

専門技術者資格では、これら書籍を参考として書籍の内容を補足する専門技術者資格専用テキスト
(当協会発行の非売品)を使用します。